

はちもうだよ

7月22日発行
第4号
担当 鈴木

すっきりしない天気が続いていましたが、ようやく夏らしくなりました。盲学校の子供たちは、目前に迫った夏休みを楽しみにしながら1学期まとめの学習に励んでいます。6月5日付けで保護者の皆様にお知らせしましたように、一斉臨時休業による授業時数減への対応として、夏休みを2日間、冬休みを3日間短縮して学習の補償をすることにしています。

いつもより短い夏休みになりますが、家の手伝いをしたり、家族と沢山話をしたり、趣味の幅を広げたりするなど有意義な時間を過ごしてほしいと考えています。

小学部 新聞発表会



小学部4年のAさんが、社会の授業で「ごみのゆくえ」について学習したことを新聞にまとめて発表会を行いました。たくさんの児童や先生方が発表会に参加し、Aさんも始め緊張していた様子でしたが、練習した成果を発揮し、みんなの前で立派に発表していました。また、発表を聞いていたお友達からも感想やアドバイスをしてもらい、とてもいい機会となりました。



中学部作業学習

中学部1年のBさん、働く経験をしたり、自分の役割に気付いたりしながら活動することをねらい、この4月から作業学習に取り組んでいます。この日は、教頭先生から依頼された「学校だよ」を柏崎公民館まで届ける仕事をしました。公民館の方から「ありがとうございます。」とお礼の言葉を掛けてもらい、達成感を味わい笑顔いっぱいになりました♪



第1回学校評議員会

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、密にならないよう盲学校と聾学校学校評議員会を別々に実施しました。学校から学校経営方針と本校における新型コロナウイルス感染症への対応、130周年記念事業、学校評価目標シートについて説明し、4名の評議員とPTA会長、後援会長に授業を参観していただきました。委員の皆様からは、子供たちに合わせたプログラムが組まれていて素晴らしいという意見や来校者の新型コロナウイルス対策等について意見をいただきました。評議員会の意見を参考にしながら教育活動を進めていきたいと思えます。



6月17日(水)に実施された学校評議員会の様子。この後、子供たちの学習の様子を見ていただきました。

作品介绍



中学部1年美術の時間に「身近な物を描こう」の学習をしました。鉛筆だけで工夫して立体感を表現している作品「私のための単眼鏡」です。

中学部1年Cさんの感想

9種類の濃さの鉛筆を使い、立体感を出すことを頑張りました。難しかった所は単眼鏡の曲線部分を描く所でした。

寄宿舍から

先月に引き続き、舎生の様子を紹介したいと思います。新型コロナウイルス感染拡大防止における、寄宿舍利用についてのご協力ありがとうございます。梅雨の時期に入り蒸し暑い日が続いております。それぞれ、晴天に恵まれた日に外で過ごした様子や体育館での運動の様子です。皆さん、身体を動かす事が好きなので、とても楽しそうです。寄宿舍の前庭で遊具を使って遊んだり、走り回ったりと元気いっぱいです。体育館でロープを使い、ターザンの真似をして、たくさん身体を動かす舎生もいました。みなさん、とても良い笑顔をしています。

